

2018.2月～6月
活動ピックアップ



加茂学区安全安心ネットワーク拡大会議

高松田中・西阿曽線拡幅協議

鯉山学区安全安心ネットワーク総会



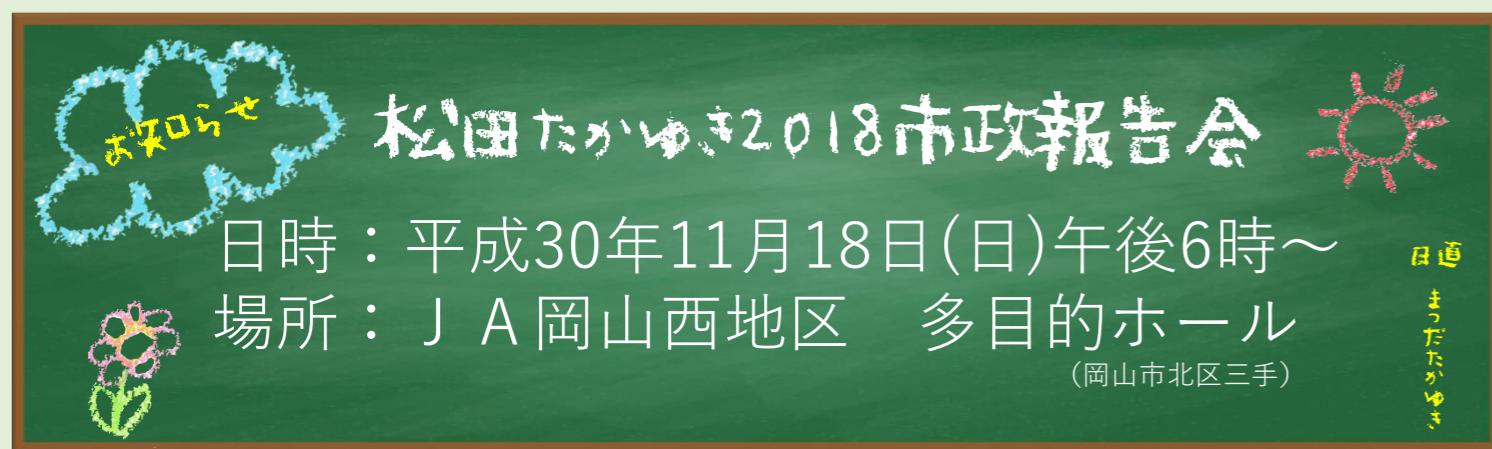
造山古墳「校外学習」参加



庄内認定こども園協議



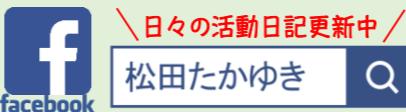
地域の未来づくり推進事業説明会



松田たかゆき 事務所
TEL & FAX / 086-287-5697

〒701-1333 岡山市北区立田140番地8
HP : <http://www.takayuki-matsuda.com>
mail : t-matsuda@takayuki-matsuda.com

- プロフィール
 - ・三井造船㈱玉野造船所
 - ・岡山市役所
(建築設備の設計施工監理
廃棄物・地球温暖化対策事業
ESD国際会議誘致等)
 - ・(公財)岡山市ふれあい公社
・2015年 岡山市議会議員 初当選
- 所属委員会
 - ・保健福祉委員会 副委員長
 - ・大都市制度・広域連携調査特別委員会



市政または地域のことについてご相談・ご要望等ございましたらお気軽にご連絡下さい。

岡山市議会議員(北区選出) 自由民主党岡山市議団所属

松田たかゆき 市政活動報告

vol.7



ごあいさつ

平素より私の議員活動に温かいご理解と
ご指導を賜り心より感謝を申し上げます。
今回の市政活動報告Vol.7では、
今年2月及び6月定例市議会の
個人質問や、ここ半年間の活動の一部をお伝えいたします。
残された任期、皆様に身近な議員として初心を忘れることなく
精進してまいりますのでよろしくお願ひします。

岡山市議会議員 松田 隆之



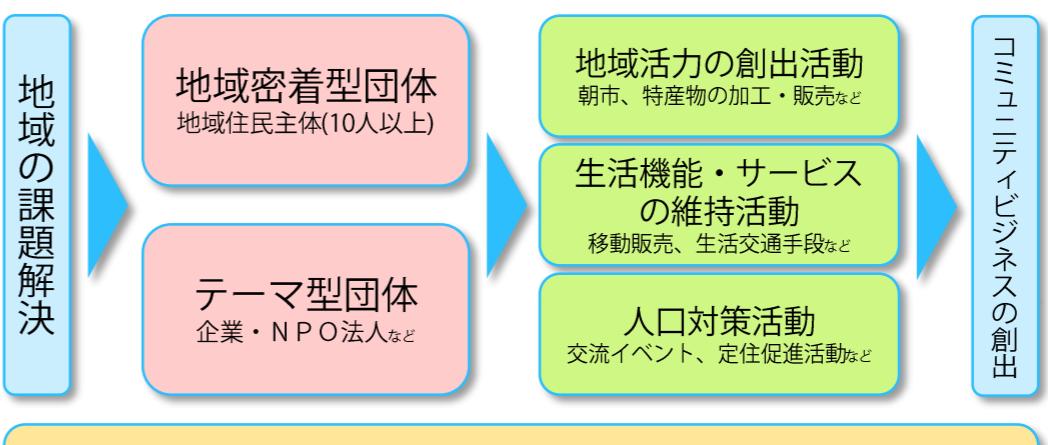
Topic 1 吉備線LRT化



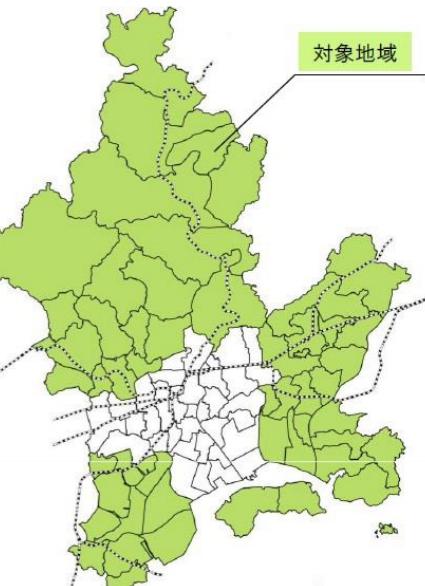
LRT化イメージ図

運行本数	岡山～備中高松	備中高松～総社		
	ピーク時	6本／時	4本／時	
費用	総額 240億	岡山市 約70億 (29%)	総社市 約21億 (9%)	J R 約58億 (24%)
駅	岡山～総社	既存10駅+新駅7駅=17駅		
スケジュール	基本計画 (地元説明) → 基本設計 (事業認可申請) → 詳細設計 → 着工 → 開業 (10年目処)			

Topic 2 地域の未来づくり推進事業



地域の未来づくり促進事業補助金 (期間3年間～5年間)
上限額 ソフト1,000万円 ハード1,500万円 補助率2/3～4/5



平成30年 夏号

2月定例岡山市議会 質問と答弁

質問項目

- 吉備路の魅力アップについて
- 環境施策について
- 来年度予算から
吉備線LRT・超小型モビリティ
ももちゃりポート・難病患者支援
地域防災力

吉備路の魅力アップについて

Q 日本遺産に認定された場合の4市の連携及び吉備津神社など、27件の構成文化財の活用方法並びに情報発信の方法と観光地の魅力アップ策を示せ。

岡山市、総社市、倉敷市、赤磐市、それぞれの観光協会、地域団体、民間事業者等により官民連携の推進協議会を設置し、プロモーション映像の制作等の情報発信事業、文化財の魅力を体感できる観光コンテンツの造成、案内看板の設置、シンポジウムの開催等々をお願いしている。

Q 造山古墳資料館の整備について
市長のお考えは。

ボランティアガイドの力を発揮していただくことのできる環境整備を行うことを方向性として、千足古墳の整備完了を目指している平成31年度末までに来訪者のためのガイダンスができる環境を整備していきたい。

Q 吉備路自転車道の環境整備について、3か国語のルートマップを作成しては。

来年度、外国語表記も視野に入れたサイクリングマップの作成を計画している。



環境施策について

Q 粗大ごみのふれあい収集について、市の対応状況は。

65歳以上の方や、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている方、要介護、要支援認定を受けている方などを対象に作業員が家屋内に立ち入って回収を行うふれあい収集を実施している。

Q 東部クリーンセンターの長期包括運営業務委託に向けたスケジュールと課題は。

実施方針の作成、公表から民間事業者の募集、選定、契約締結までの手続きを平成30年度から31年度にかけて実施する。32年度からの導入に向けて、委託の範囲、縮減効果等見極めながら手続きを進める。

Q 環境影響評価条例について市の独自性は。また、対象事業にメガソーラーを盛り込む方針と聞くが、他都市の規模要件や評価項目について示せ。

市条例では、事業の計画段階からの手続きを導入する。また、メガソーラーは、電気工作物や発電所、造成事業に位置付けている。規模要件は面積で、評価項目は、大気、水、土壤、動植物、景観、文化財などの項目から選定している。

来年度予算から

Q 超小型モビリティを、総社市、倉敷市と連携し、吉備路の周遊観光に活用すべきでは。

今後、移動手段の変化や移動目的等を詳細に分析し、法制度の動向も注視しながら、観光への活用も含め有効性を検討したい。

Q 難病患者支援について、来年度から岡山市民は「岡山県難病相談・支援センター」事業の対象外となるが対応策は。また、岡山県難病団体連絡協議会への支援拡充を。

来年度は、難病相談支援センターを保健福祉会館内に設置する。協議会の支援拡充については、どういったことが可能か協議会ともよく協議したい。

Q 地域防災力の向上について、市が目指す地域の「防災士配置計画」を示せ。
また、自主防災会の結成時、連合町内会組織であれば30万円、単位町内会であれば10万円を上限額として防災資機材を給付しているが、連合町内会に先に給付された組織があれば、給付上限額は減額されている。
改善はどうか。

地域への防災士の配置については、防災士の資格を取得された市民の方の活動状況や、町内会からの推薦状況、地域の意見をお聞きする中で検討する。また、来年度からは、自主防災会結成時に連合町会と単位町内会へ給付する防災資機材の重複給付制限を廃止する。

6月定例岡山市議会 質問と答弁

質問項目

- 日本遺産「桃太郎伝説」
- 太陽光発電設備
- 吉備線のLRT化事業
- 産業廃棄物の監視指導
- 所有者不明土地

日本遺産「桃太郎伝説」について

Q 日本遺産認定の今後の展望と推進協議会の名称、目的、組織、立上時期は。

全国に胸を張って「桃太郎のまち岡山」を発信する機会になったと期待する。4市の行政、商工会、観光協会等と、日本遺産としての認知度向上や観光客誘致、地域住民の郷土への愛着や誇りを育むことを目的に、日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち岡山」推進協議会を6月27日に設立したい。

Q 来訪者の案内窓口（日本遺産センター）を整備しませんか。

日本遺産のストーリーや構成文化財の解説ができる人材育成を行い、関連するパネルやサイネージなどによる展示を充実させ、満足感を得られるような機能を既存施設の利活用も含め検討したい。



吉備線のLRT化について

Q 駅周辺及び沿線地域の区域区分と用途地域の見直しは。

駅周辺などの公共交通の利便性の高い地域においては、生活利便施設や住居が集約する新たな市街地が必要となることも考えられる。都市計画マスターplanの策定時に限定的な区域区分の見直しや用途地域の適切な配置などについて検討したい。

Q 新駅の設置について、これまでの検討内容と考え方は。

利便性や所要時間などのバランスを考慮する中で、全線で7箇所設置することを想定し3者協議を行った。設置数と具体的な位置は地域の方々等の意見も伺い基本計画策定の中で検討する。

太陽光発電設備の設置について

Q 太陽光発電設備の技術的な規制基準として「設置条例」を定めませんか。

条例の制定は財産権の制約に繋がる恐れもあり、今後の研究課題としたい。

Q 北区足守の太陽光発電所の林地開発許可は、許可権者の県にどのような裁量権があるのか。市は、県から意見を求められた場合、地域の反対署名等をどう判断するのか。

1haを超える森林を開発する場合は、森林の機能が阻害されないよう、森林法に基づき県知事の林地開発許可が必要。災害・水害・環境を守る働きなどについて、技術的な基準をクリアし、災害を発生させる等の恐れがない場合には許可をしなければならない。（自由裁量のない羈束許可）市に対し地域から6,500名を超える反対署名が提出されており、地元の懸念を十分に解消することを求める意見を述べたい。

産業廃棄物の監視指導について

Q 排出事業者の不適正保管が確認された場合の対応、是正されない業者への対応は。

排出事業者の保管基準違反が確認された場合は、速やかに適正処理するよう口頭又は文書による行政指導を行う。改善が認められない場合は、改善命令を出し命令違反となる場合は、捜査機関への告発を行う。

Q 建設リサイクル法による解体工事の届出の確認は誰がどのように行っているのか。

床面積が80m²以上の解体工事は、リサイクル法の届出は建築指導課に提出され、分別解体方法などの確認をしている。周辺からの苦情・通報があれば現地確認を行い指導する。

所有者不明土地について

Q 所有者不明土地への市の対応策と国の動向は。また、市民には分かりにくいので、「所有者不明土地相談窓口」を設置できないか。

国は、土地所有に関する基本制度や民事基本法の見直し等の検討を始めたところであり、市としては国の動向を注視してまいりたい。窓口設置は、個人の財産にかかる大きな内容であり、関係部局で協議し取組み方法を考えたい。